

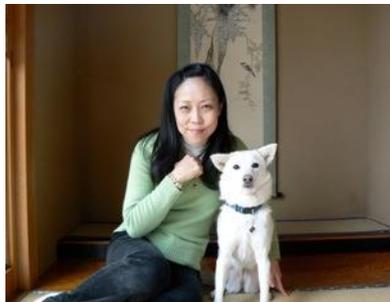
令和4年度 コンパニオン・ドッグ・トレーナー講習会 担当講師紹介

山本 央子 先生

1989年渡米。1995年よりアメリカ動物虐待防止協会にて、家庭犬、セラピー犬のトレーニングに従事。1998年~2000年まで、ペット・パートナー・プログラム ニューヨーク地区顧問を務め、ボランティアの育成指導に従事。

2001年帰国。家庭犬育成指導専門家として、問題行動のカウンセリングから、JKC、警察犬の競技会指導までフリーランスとして若い専門家の育成指導に従事。

優良家庭犬普及協会理事、動物介在教育、療法学会会員：介在活動評価者認定コース認定委員、日本行動分析学会会員：体罰廃止タスクフォース委員、京都動物愛護センター収容動物行動評価総合監修、ヤマザキ動物看護専門職短期大学講師、ヤマザキ動物専門学校、帝京科学大学非常勤講師。休日は、昨年迎えた野犬の  幸子ちゃんの子育てに夢中です  米公認 WCSRally チャンピオンタイトル・WCLRallyレベル 1.2.3 米国公認ジャッジ・米国 CWAGS 公認臭気探索作業競技レベル 2 タイトル取得・全米ノーブワーク協会公認インストラクターCNWI。



木崎 直之 先生

ドッグトレーニング専攻科専門学校を卒業後、トレーニングには動物医療が必須と考え、動物病院へ就職する。同時に警察犬訓練師範につき、訓練所へ出向し、JKC 訓練競技会や PD 警察犬訓練競技会に出陣し経験を積む。動物看護師の資格を取得後、訓練所での経験を経て、様々なしつけ教室でアシスタント、インストラクターの経験を積み、グッドシチズンテストに合格。同時期に開業し、訪問をメインに行いながら 2009 年に新子安にしつけ方教室を開き様々なクラスを行う。2016 年よりアサヒペット株式会社のトレーニング部門「チーフドッグトレーナー」に就く。併設の教室にて、パピークラス・マナークラス、他、様々なクラスを担当。パピークラスでは年間約 900 頭の仔犬と飼い主様を送り出している。



菅 直子 先生

ヤマザキ動物専門学校の前身である、ヤマザキカレッジ日本動物看護学院を卒業し、千葉県にある遠藤警察犬家庭犬訓練所にて 5 年間住み込みで犬の訓練を学び、一般社団法人 ジャパン ケネル クラブの訓練士の資格を取得。

現在はヤマザキ動物専門学校のドッグトレーニング論、ドッグトレーニング実習 I IIを担当しています。

犬は叱らなくてもトレーニングできます。

CDT で犬とのコミュニケーション技術、犬のトレーニング方法を学びましょう。

令和4年12月22日(木)

NPO 法人日本動物衛生看護師協会

